

2026活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第80回国民スポーツ大会に向けて、「チームちば」の活動が本格的に始動しました。天皇杯・皇后杯の連続入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。

スキー競技

1月10日から1月12日まで、「あおもり国スポ」への代表出場権をかけ、アルペン競技（群馬県鹿沼スノーエリア）と、クロスカントリー競技（長野県野沢温泉村）の千葉県選考会が行われました。

アルペン競技の少年男子では、三賀山嗣穂選手（千葉日本大学第一高等学校）が参加者唯一の36秒台の好タイムをたたき出し、見事4大会連続出場を決めました。

また、少年女子では、中田瑞希選手（市川市立第八中学校）が中学生でありながら見事1位となり、初出場を決めたほか、2大会連続出場となる吉永怜愛選手（東邦大学付属東邦高等学校）、初出場となる原田ほのか選手（松戸市立旭町中学校）の3名が選出されました。



4大会連続出場となる三賀山選手（千葉日大一）



中田選手（市川市立第八中）



原田選手（松戸市立旭町中）

クロスカントリー競技の少年男子では、3大会連続出場となる西上遼選手をはじめ、磯部泰志選手、橋本建選手、柿沼祐希選手（4名とも東邦大学付属東邦高等学校）、澤井暁選手、（東邦大学付属東邦中学校）の5名が、少年女子は小幡都々美選手と阿蘇結月香選手（2名とも東邦大学付属東邦高等学校）が選出されました。

千葉県は雪なし県で練習環境に恵まれない中、選手達は指導者とともに試行錯誤しながら、トレーニングに打ち込んできました。千葉県のウィンタースポーツの未来を担う若き選手達の活躍を期待し、今後も県民の皆様からの熱いご声援をよろしくお願いします。



クロスカントリー-西上選手（東邦大付属東邦）

開催予告

天皇杯・皇后杯連続入賞に向けて
がんばれ！「チームちば」！！

第80回国民スポーツ大会 関東ブロック大会（千葉県他）

夏季競技：令和8年6月上旬～8月30日（日）に30競技が実施されます。

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ2026」

【本大会】正式競技（会期前1回目：水泳・ローイング・ホッケー・ビーチバレーボール・体操・セーリング・ハンドボール・相撲・ライフル射撃・カヌー・クレ射撃・ゴルフ・トライアスロン）

令和8年 9月 3日（木）～ 9月13日（日）

正式競技（会期前2回目：アーチェリー） 令和8年10月 5日（月）～10月 7日（水）

正式競技（本会期：上記以外） 令和8年10月10日（土）～10月20日（火）

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104